



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙ほか. 天界 1926, 6(67)

ISSUE DATE:

1926-07-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160577>

RIGHT:

皇太子同妃兩殿下台覽の榮を賜ふ

Vol. VI, No. 67. THE HEAVENS August, 1926.

第  
六  
卷



大  
正  
十  
五  
年  
號  
八  
・  
九  
月

第 六 十 七 號

コペルニクス山 (口繪)

東洋古代天文學史大綱

京都帝國大學教授理學博士 新 城 新 藏...381

火星が近づく

京都帝國大學教授理學博士 山 本 一 清...395

星のエネルギーの源泉

英國ケムブリッヂ大學教授 エッヂントン...399

外遊星の矩象 (球面天文通俗講話 4)

助教授理學士 上 田 穰...414

「ここ」の星座..... 理學博士 山 本 一 清...417

反射望遠鏡來歴..... 京都天文臺 中 村 要...422

所謂空梅雨に就て

東京帝國大學教授理學博士 藤 原 咲 平...428

星の世界よりの極短電波..... 山 本 一 清...430

ボーデ數.....反射望遠鏡だより.....ヒケリング氏近況

中 村 要...431

英文欄 (アラートスの天象詩) 6.....432

本年八九月の天文曆表 (天文同好會觀測部豫報課) 434

問答欄 (450).....會報 (450).....通信 (451)

## 會 告

○京都で秋季總會　今年は十月十六日から同十九日まで京都で日本學術協會の第二回總會が開かれるので、其の機會を利用し、我が同好會も秋季總會を京都で開く。大小の天文講演會、協議會、火星と木星との觀測會、天文展覽會、晚餐會等いろいろの催しが豫定されてゐる。本會の諸種の會合には三條青年會館がゆつくりとした種々の室を提供して呉れる筈。詳細は次號。

發行

天文同好會

教授用に最適  
定價一枚に付金拾錢  
外に郵送無料

京都大學天文臺

第五版簡易星圖

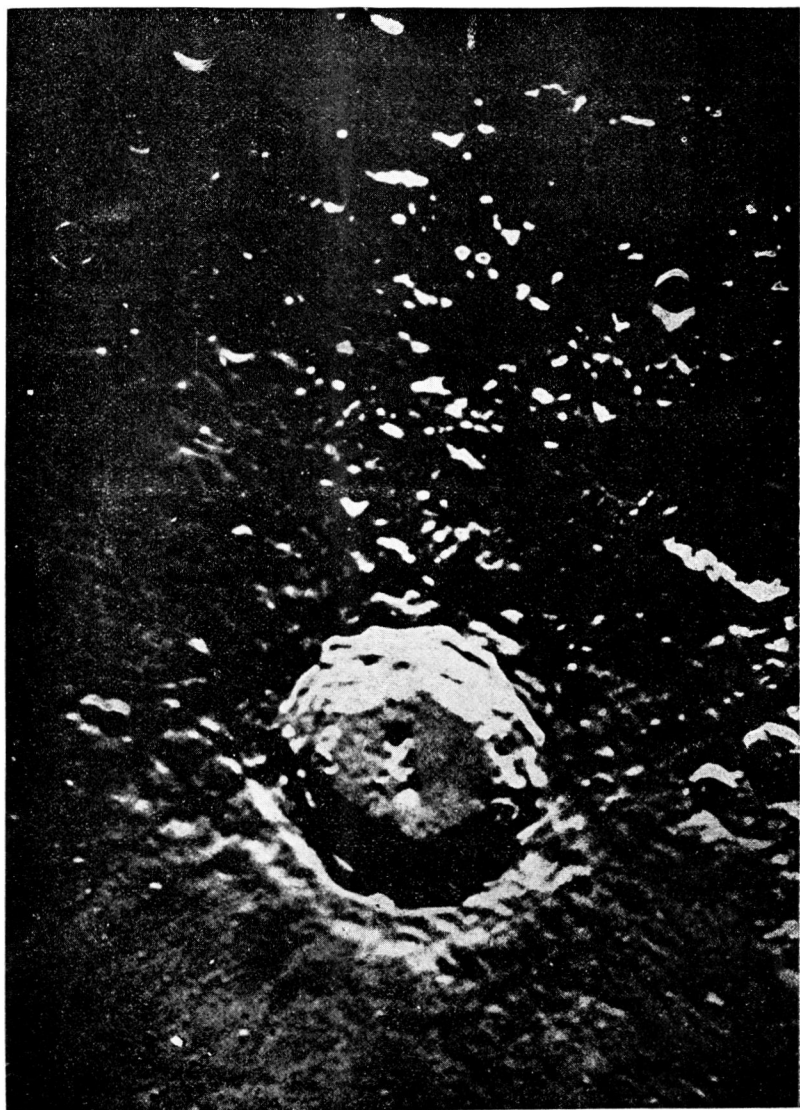
天文同好會編  
全然改造してつた新型としての

縱一尺六寸  
横一尺二寸

Contents of THE HEAVENS No. 67.....Edited by Toshima Araki

Lunar Mountain "Copernicus" (Frontispiece)	
Prof. S. Shinjo, Outline of Ancient Astronomy in China .....	381
Prof. I. Yamamoto, The Mars is approaching.....	395
Prof. A.S. Eddington, The Source of Stellar Energy.....	399
Dr. Y. Ueta, Quadrature of Exterior planets .....	414
Constellation of Lyra.....	417
Mr. K. Nakamura, History of Reflector .....	422
Prof. S. Fujiwhara, On the so-called Dry "Rainy Season" .....	428
Prof. I. Yamamoto, Stellar Radiation of very short Wave-length...	430
Mr. K. Nakamura, Bode's Number.....etc.....	431
OUR ENGLISH PAGES (Aratus Phenomena 6).....	432
Almanac and Ephemerides for August and September, 1926.....	434
Notes .....	Reports .....
	etc

Published by The Society of Astronomical Friends,  
Kyoto University Observatory, Japan.



コペルニクス山

## 編輯室より

前號に於て書き忘れたが、畏くも、皇太子同妃殿下が台覽の榮を賜ふやうになつたのは、一重に東京支部幹事五藤齊三氏の御盡力による。會員一同深く同氏に感謝する。夏期休暇に入つて色々な點に差支へがある爲めに、八九月號を合せて一冊とし出す事にしたが、貴重な記事で充されて居る事は編輯者の誇りとする所である。特に新城教授の東洋古代史大綱は、大權威であるから、好く味つて讀んで戴きたい。讀者諸君の御承知の如く新城教授の東洋古代天文學史の研究は、日本學界に於けるのみならず、世界に於ける劃世的大研究であつて、教授の十數年來の此の方面の大仕事は、たゞに天文學史に於ける大進

歩であるのみならず、その影響の及ぶ所、東洋古代史年代學に於ける、唯一の光明であると言つて差つかえない。

通俗と言ふ言葉は往々にして低級を意味する事がある。『天界』は通俗雜誌ではない。最も高尚な趣味の雜誌である。それは科學と文學の交響曲であり、數理と藝術のシムフォニヤであるやうに努力したい。だから愈々世間的であると同時に、益々多くの人々の心にふれるやうにしたいのである。雜誌を感じよくする爲めに、所々にカットなども入れたいと思ふ。會員諸君中繪をよくする人に、そうした下繪を送つて戴ければ幸である。又來年から表紙に入るべきカットも變更したい。合せて御願する。大きさは半紙一枚大、寫眞で縮めます。黒インキ又は墨汁がよろしい。

## 天文同好會

本部	京都帝國大學理學部	天文臺	名古屋支部	東區千種町高見 <sup>37</sup>	濱野 眞
事務所	京都市三條青年會館内	竹内 忠治	橫濱支部	橫濱基督教青年會内	海老澤 廉
同志社支部	京都市同志社大學内	飯 義 壽	東京支部	府下駒澤町上馬引澤 <sup>143</sup>	五藤 齊三
京都小學校教員支部	府立師範附屬	垂井増太郎	上田支部	長野縣上田市木町	宮島善一郎
中京支部	京都市錦小路油小路東	青地喜代藏	長野支部	長野市長野小學校本部	黒岩魁一郎
三高支部	京都市第三高等學校	柴田 淑次	高水支部	長野縣上高井郡須坂小學校	宮川周治
大阪支部	西區安土町二丁目船場小學校	内海茂	松本支部	長野縣	上條 清人
甲南支部	兵庫縣尼崎小學校	村山 辨次	諏訪支部	長野縣上諏訪中學校	三澤 勝衛
神戸支部	神戸市生田町四丁目	森下助次郎	仙臺支部	仙臺第二高等學校	吉井 正敏
岡山支部	岡山市門田二十一	水野 千里	札幌支部	札幌北六條西十一丁	米田 勝彦
美作支部	岡山縣津山町山下 <sup>96</sup>	森本 慶三	小樽支部	小樽市北海商業學校	新谷 英一
高松支部	高松市宮脇町馬場通	田中 朝夫	滿洲支部	大連伏見町 <sup>14</sup> の9の1	西岡永太郎
廣島支部	廣島市研屋町 <sup>51</sup>	熊野 徳一	朝鮮支部	京城永樂町 <sup>1</sup> の24	大山 高正
下關支部	下關市丸山町梅光女學院	廣津 藤吉	臺灣支部	臺北商業學校	見 元 了
福岡支部	福岡市土手町 <sup>19</sup>	棚橋 陽吉	上海支部	上海崑崙山路義豐里 <sup>211</sup>	森 義 清
熊本支部	縣立工業學校	山 本 齊	北米支部	617 Maltman Ave., Los Angeles, Cal., U. S. A.	高岡 今平
大牟田支部	福岡縣大牟田市龜甲町	古賀 和吉			

天 界 第六十七號 大正十五年七月二十四日印刷 定價金壹圓(本號に限り)郵税金壹圓  
大正十五年七月二十五日發行  
編輯兼發行者 京都帝國大學天文臺内(振替貯金口座大阪 56765)

天文同好會 (代表者 山本一清)  
内外出版株式會社  
警 醒 社

印刷所 京都市下京區西洞院通七條南入  
賣捌所 東京市京橋區銀座尾張町二丁目

印刷者

京都市下京區北小路通新町西入

獨磨勘兵衛

# スタンダード三吋天體望遠鏡

## 太陽黒點の觀測に

太陽表面は近來著しく活動し驚くべき大黒點は續々出現して居ります。興味多き黒點觀測には三吋望遠鏡は理想的の器械で大黒點の微細なる構造白紋等は明瞭に觀測出來ます。

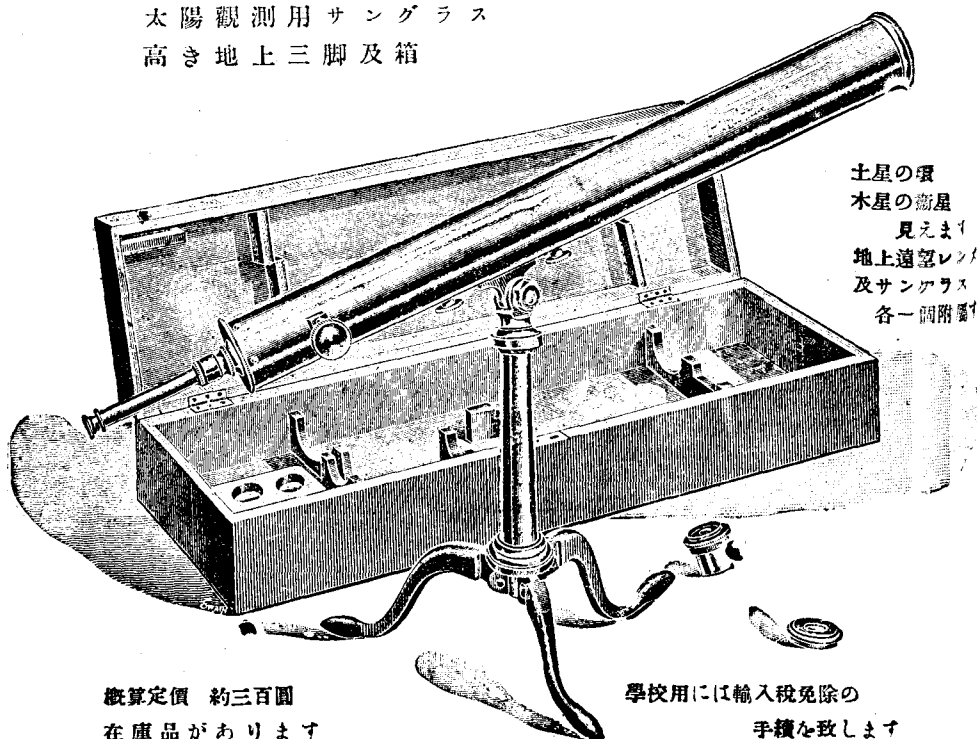
三吋良質對物レンズ焦點距離 40 吋

天體用接眼レンズ 70 倍

地上用接眼レンズ 40 倍

太陽觀測用サンガラス

高き地上三脚及箱



土星の環  
木星の衛星  
見えまい  
地上遠望レン  
及サンガラス  
各一個附屬

概算定價 約三百圓  
在庫品があります

學校用には輸入税免除の  
手續を致します

Ottway's  
3-inch Standard Astronomical Telescope

英國オットウェイ會社特製

日本代表

近江セールズ株式會社

近江八幡町